

6/23 庄内総合高校1、2年生が参加
WAKU WAKU WORK



地元で働くことの魅力を感じてもらうため、庄内地域にある企業20社が、庄内総合高校を会場にそれぞれが工夫を凝らした職業体験を実施しました。

6/24-28 クラッセを会場に初開催
しょうない金魚まつり



名称と開催場所を変え、2年ぶりの開催となった金魚まつり。庄内金魚の販売やマルシェコーナー、土日限定の金魚すくいなど、多くの人で賑わいました。

6/26 北月山アドベンチャーくらぶ
山菜採取とカヌー体験



北月山荘周辺の自然を満喫してもらおうと、今年度発足した組織の活動に、庄内地区の小学生17人が参加。摘み立ての山菜を天ぷらで食べ、鶴巻池でカヌー体験をしました。

6/26- 風車村でブルーベリーと
ラベンダーの摘み取り体験



天気の良い週末は絶好の摘み取り体験日和。ブルーベリーとラベンダーの摘み取り体験を目的に、多くの方が風車村に訪れました。

6/27 OHEYA de Concert
in Windome



地域おこし協力隊の飯田陽子さんが主催する、庄内総合高校吹奏楽部とコラボしたコンサート。美しい歌やピアノなど楽器の音色が風車村に響きました。

7/1 月山開山祭



月山山頂にある月山神社で開山祭が執り行われました。道中にはさまざまな高山植物が咲き、山頂付近では町の花である「クロユリ」も咲いていました。

みなさんおめでとうございます

五十嵐光博さんが日本農業新聞賞を受賞

農林水産省などが主催する令和2年度「飼料用米多収日本一」の受賞者が発表され、五十嵐光博さん（島田）が単位収量の部で日本農業新聞賞を受賞しました。

五十嵐さんは、つや姫など主食用米を中心に、大豆や野菜などを家族経営で栽培している生産者です。この度の表彰は、約4ヘクタールの田んぼで「ふくひびき」を栽培し、10アール当たり807キロの収量を上げたことが評価されての受賞となりました。大豆との輪作（同じ耕地で別の種類の農作物を、2～3年に1回のサイクルで植え付ける農業の手法）によって肥料の使用量を抑えるなど、コストの削減なども図りながら多収を実現しました。

五十嵐さんは「自分の営農スタイルが評価されてたいへん励みになった。来年は息子も新規就農するので、さらに経営に力を入れていきたい」と話していました。



佐藤トクさんが全国食生活改善推進員協議会
名誉会員賞を受賞

佐藤トクさん（仲町）が名誉会員賞を受賞しました。

この賞は、全国食生活改善推進員協議会が会員在籍年数5年以上、また満90歳になる方を対象に表彰を行うものです。

佐藤さんは、平成7年より食生活改善推進員協議会会員となり、平成17年から平成22年まで会長として地域の健康づくりに長年ご尽力されました。

現在90歳ですが、ご自分の足でしっかり歩き、家事も全てこなされています。

佐藤さんは「流し台の前に立つことを大事にし、運動・食事・休養を健康管理の基本として生活をしています。食改で学んだことがこうして今に繋がっています」と笑顔で話されていました。

